

今年の夏も“異常気象”の影響を受け、6・7月は猛暑の連続、8月には台風 11 号の四国近畿縦断やお盆前後には前線の停滞により日々降雨をもたらしました。こうした悪条件が重なる中、今期も多くの草取り・草刈・剪定等の作業受注があり、会員の皆さんには大変健闘していただきました。皆さんにおかれましては「自分の健康は自分で守る」を心がけていただき、安全作業をお願いいたします。

シルバー事業	6月～8月発生分	年度累計
傷害事故	1	2
賠償事故	4	6
計	5	8



事故報告（6月～8月までの事故発生状況）

（傷害事故 1 件発生）

- ① 工場の玄関を清掃中、カラス除けネットの支持棒に足をひっかけ転倒し、右膝皿裏を骨折、全治 1 ヶ月の診断。今後は周囲の状況や足元をよく確認し、作業するよう注意喚起した。

（賠償事故 4 件発生）

- ① 工場駐車場の草刈作業中、隣接する他社の敷地内に止めてあった車に小石が飛び、フロントガラスを傷つけた。今後は近所や隣人への連絡徹底と注意を呼び掛け、防護ネットを使用するよう注意喚起した。
- ② 茶畑でシートを回収中、依頼主の軽トラを運転しコンクリート杭に接触、車を傷つけた。作業指示に車両の使用は含まれておらず、今後は作業内容をよく確認するよう注意喚起した。
- ③ 刈払機で除草中、雑草に隠れていた給水管に気づかず破損させた。今後の対策として、事前に障害物の脇に旗を立てる等明確な目印を設けるよう注意喚起した。
- ④ 防護ネットを使用しての除草中、ネットの隙間から小石が飛び隣接する個人宅の窓ガラスを傷つけた。今後はネットを持つ位置を状況に合わせて考慮して作業にあたるよう注意喚起した。

草刈作業安全パトロールの実施報告



今年度も草刈作業安全パトロールを、7月に4地区で実施しました。今回は、雨天時の作業や法面作業が多く、作業にあたっては特に足元の注意、また、周囲の作業者の位置確認を充分するよう依頼しましたが、作業者はよく守り業務を遂行されていました。

7/3 鍋坂第3公園（デンソー北側）	大安町地内
7/7 伊藤宮農（阿下喜地内）	北勢町地内
7/7 山田工業(株)藤原工場	藤原町地内
7/14 員弁運動公園	員弁町地内

安全就業研修会 開催報告



安全就業研修会を去る 8 月 30 日（土）北勢福祉センター大会議室に於いて、屋外作業に就労する会員 135 名出席のもと開催いたしました。講演は、講師にケアマネジャー・保健師 長沼 理恵氏（津地区医師会 介護支援センター管理者）を招聘し「高齢者の安全・健康管理」をテーマに、日常でのヒヤリ・ハット意識を盛り込んだ生活習慣のあり方について語って戴きました。

講演に引き続き、渡部安全適正推進員から、刈り取った雑草回収用具（側溝のスクリーン製作）や足場板の滑り止め等 会員が考案した安全作業・効率向上のための作品が紹介されました。皆さんが創意工夫し、些細なことでも実用化することで脳の活性化につながり、また、当センターの発展に寄与できます。ふとした思い付き、話題がヒントとなりますので、事務局までご一報下さい。